

（宛先）新潟市長

所在地 新潟市北区葛塚 3197 番地

団体名 葛塚東コミュニティ協議会

代表者名 会長 五十嵐隆吉

**事業変更承認申請書**

令和5年7月27日付け新北地総第473号の2で交付決定のあった下記提案事業について、事業内容を変更したいので、新潟市まちづくりパートナーシップ事業補助金交付要綱第18条の規定により、関係書類を添えて次のとおり申請します。

## 記

市の課題 (テーマ)	提出した部署名	北区役所地域総務課
	課題・テーマ名	自然の魅力や特徴を活かした観光振興
提案事業の名称		子ども達と作り出す「地域の宝箱」
交付決定額		1,000,000 円
変更承認申請額		759,000 円
変更予定年月日		令和6年 12月 31日
変更の理由		LED照明機器の同タイプが値上がりした後、終売となりました。同じ販売メーカーの後継機種を自己財源で購入しテストしてみた結果、点灯時間が短いうえに照度に差があり、先に購入した2、600基と大きく差が出ることからLED買い増しを断念しました。 小中学生の福島潟PRアイディアのすり合わせが思ったより進まなく仕切り直しとしました。

次ページ（裏面）に変更の内容を記入してください。

変更の内容	変更前	<p>雁迎灯の持続可能化及び、 交流人口拡</p> <p>&lt;事業内容&gt;</p> <p>1 太陽光蓄電 LED ライト約 3,000 本</p> <p>2 福島潟の魅力を広め、観光客や交流人口を増やすため、地元住民や団体と連携してイベントや観光振興活動を行う。</p> <p>取り組みとして</p> <p>②今まで1日で終了したものを1週間から2週間の展示にして来場者の拡大と分散を図る</p>
	変更後	<p>雁迎灯の持続可能化及び、 交流人口拡</p> <p>&lt;事業内容&gt;</p> <p>1 太陽光蓄電 LED ライト約 2,600 本</p> <p>2 福島潟の魅力を広め、観光客や交流人口を増やすため、テスト訪問されている外国ツアー業者に「雁迎灯」のPR</p> <p>取り組みとして</p> <p>②今まで1日で終了したものを1週間前後の展示にして来場者の拡大と分散を図る</p>
添付書類		

※1：課題解決に向け、提案事業が補助金申請の最終年度以降も引き続き自主運営・自主財源で継続実施する必要がある場合、引き続き自主運営等で実施する最低2年度分の事業計画書を提出してください。

5年以内に課題解決する見込みの事業の場合は、解決する見込みの年度までの全ての事業計画書を提出してください。

※2：上記事業計画書と同年度分を提出してください。